



工事説明会で出た質問とその回答について、回覧板の中で毎回少しずつ掲載していきます。
 全ての質疑応答はホームページに掲載してありますので、そちらを御確認ください。
 また、ホームページを見られない方のために質疑応答集(印刷した物)を区民センター等(説明会会場)や市役所、町役場(空港担当部局)にも配架していますので、そちらを御覧ください。

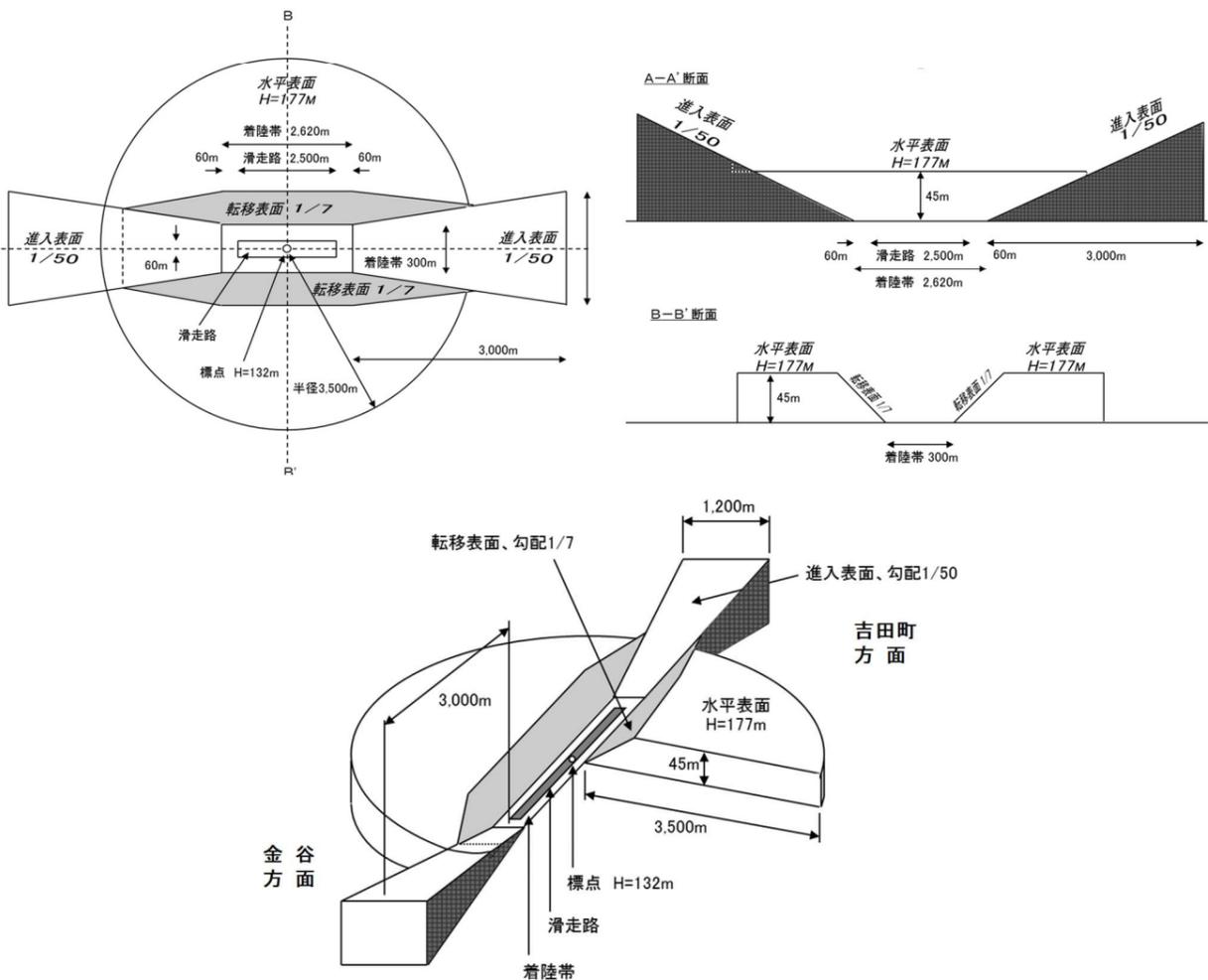
Q RESAを整備することで制限表面に影響はあるのか。

A 東側へ RESA を拡幅しても、滑走路には変更がないため制限表面に影響はありません。

【図解】制限表面

RESA整備による制限表面への影響はありません

制限表面・・・航空機の安全な離発着のために確保される空間の底面
 制限表面の上に出る障害物の設置は禁じられています



静岡県空港振興局 空港調整室(島田土木事務所駐在)
 〒427-0019 島田市道悦5丁目7-1
 TEL:0547-37-7316
 FAX:0547-37-7319
 Eメール: airport-cyousei@pref.shizuoka.lg.jp



東アジア
 文化都市
 2023 静岡県
 Culture City of East Asia
 2023 SHIZUOKA



公式ウェブサイトはこちら

[現在、富士山静岡空港では、大規模盛土工事を伴う滑走路端安全区域の拡張工事(=RESA工事)を行っています。]
 [この回覧板は、RESA工事に関するお知らせを定期的に情報提供するための回覧板兼広報紙です。]

Topic

濁水対策を実施しています

RESA盛土下段部工事を「前田建設工業(株)」が受注し、現在施工中です。工事現場から発生する濁水が、下流河川に流れ出ないようにするため、環境監視計画に基づく濁水対策を行っています。RESA工事現場においては、千頭ヶ谷川までの区間において、下記の対策を実施しています。

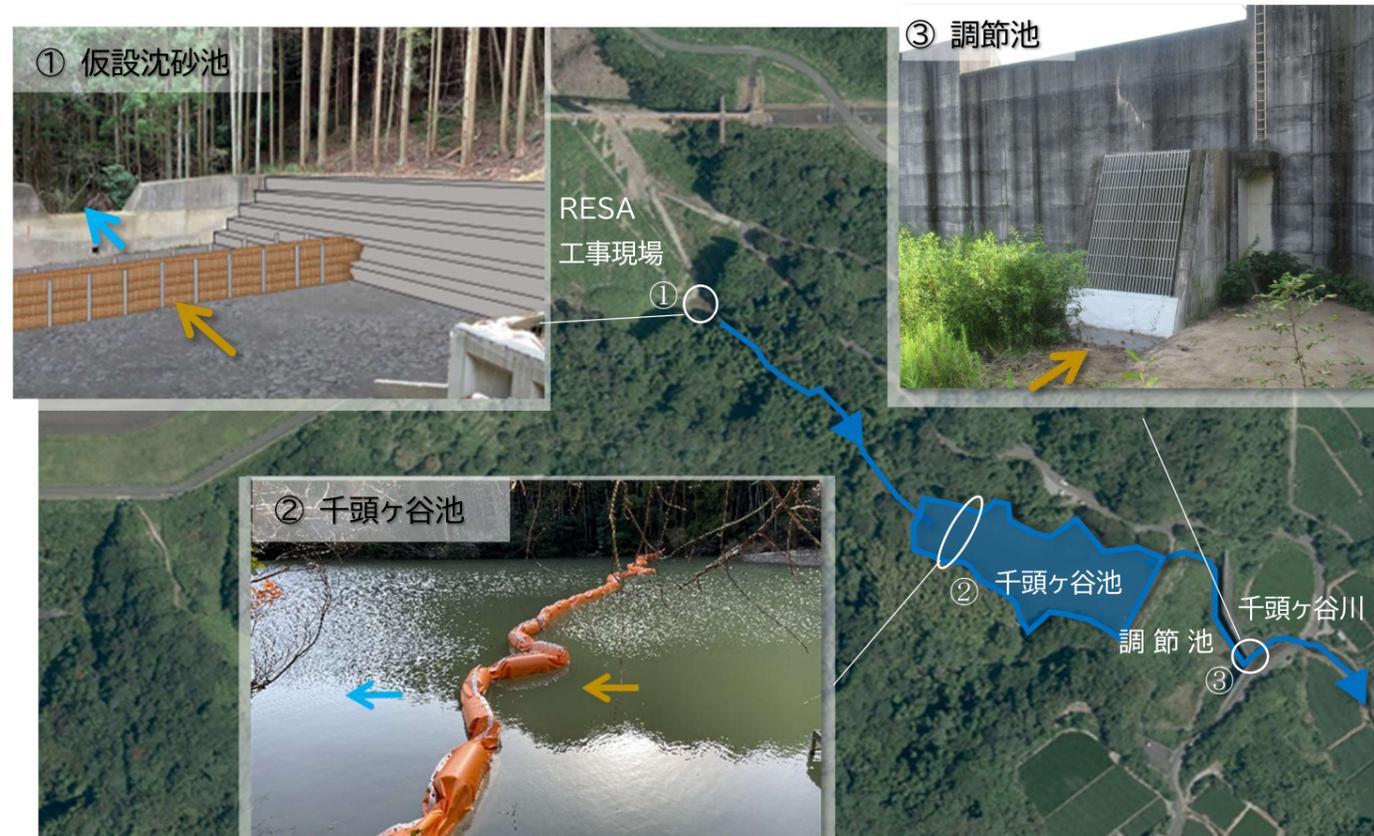
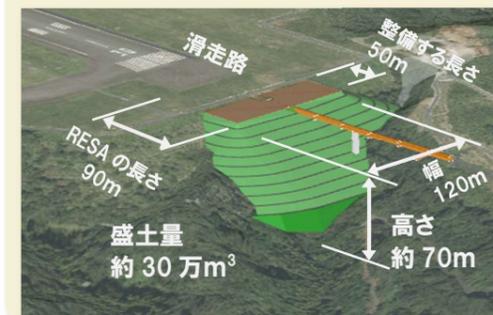
濁水対策

- ① 仮設沈砂池へのバイオログフィルター設置(10月中旬予定)
 100%天然のヤシ繊維から作られた天然濾過フィルターにより、濁水中の土粒子を除去します。
- ② 千頭ヶ谷池へのシルトフェンス設置
 ブイの下にフィルター材が設置されており、濁水をろ過・沈降させる効果があります。
- ③ 下流調節池のスクリーンへのろ過材設置
 調節池のスクリーンにろ過材を貼り、濁水をろ過します。

滑走路端安全区域 (RESA) とは

RESAは、滑走路端安全区域(Runway End Safety Area)の略称で、航空機が離着陸するときに滑走路を超えて走行し停止してしまう「オーバーラン」等を起こした際に航空機の損傷を軽減させるため滑走路の両端に設けられる区域のことをいいます。

富士山静岡空港では空港東側のRESAが新たな国際基準に適合するように拡張工事を行っています。



[濁水対策位置図]

RESA 工事進捗状況

5月から実施している法枠工は年内に完了する予定です。1月頃から、排水構造物の設置及び盛土基礎部の置換コンクリート工を実施し、その後、盛土工に着手します。

現場及び運搬ルートの近隣の皆様には、御迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をお願いいたします。

代表的な工事内容	令和5年			令和6年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
掘削工・法枠工	■■■■■					（次期工事に引継ぎ）
排水構造物工			■			
置換コンクリート工				■	■	
盛土工					■	



【法枠工進捗状況】

【RESA 補強盛土工 工程表 R5.10月～R6.3月】

※この工程表は9月20日現在の予定で予告なく変更する可能性があります。大きな変更がある場合には回覧板等によりお知らせします。

関連工事進捗状況報告

【空港西側用地】

空港西側用地にて、**整地工**（施工業者：（株）加藤組）を実施しています。川根本町や、島田土木事務所等の他の自治体や事業所の工事で発生する土を、盛土材として受け入れ、コスト縮減を図っています。受け入れる土砂は、有識者に相談したうえで基準を設定し、RESA盛土材として適した土砂のみとしています。



【整地工実施状況】

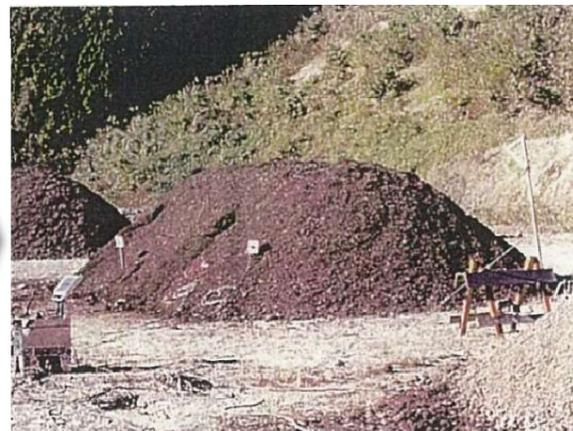
【空港東側用地】

空港東側用地にて**植生基盤材製造工事**（施工業者：（株）トオヤリペアテック）に着手しました。昨年度の工事で作成した木チップに、尿素や鶏糞を混ぜて堆肥を作る工事です。作成した堆肥は、RESA工事で発生した土に混ぜて、RESA盛土完成後の森の復元に活用します。



【令和4年度植生基盤材製造工で製造した木チップ】

+
尿素
鶏糞



【堆肥(完成イメージ)】

10月～12月の盛土材・資材等運搬ルート

10月中旬から盛土材の運搬が本格的に始まります。10月から12月の盛土材・資材等運搬ルートは下図のとおり予定しています。運搬車両には、「空港マーク」を付け、騒音、振動、粉じん、迷惑運転等には細心の注意を払い、安全運転に心がけています。運搬のことに付いてお気付きの点がありましたら静岡県空港調整室(0547-37-7316)または前田建設工業(株)(0548-28-6222)まで御一報くださいますようお願いいたします。



【上限】全体で 片道240台/日
(往復480台/日)

空港の資材等運搬車両(ダンプ等大型車両)は車両の前後に下のチェックのワッパンと工事業者の表示板を掲示しています。



ワッパン(A3版)

【空港】RESA補強盛土工
前田建設工業(株)
金森 仁嗣
TEL 0548-28-6222

表示板(A3版)

通行台数(ダンプ等大型車両) 凡例

台数	通行経路	未確定 9.20時点
150台/日以上 (往復300台/日以上)	■■■■■	■■■■■
~150台/日 (~往復300台/日)	■■■■■	■■■■■
~100台/日 (~往復200台/日)	■■■■■	■■■■■
~50台/日 (~往復100台/日)	■■■■■	■■■■■
1~20台/日 (往復2~40台/日)	■■■■■	■■■■■

※台数は、片道の日当たり延べ台数(例 5台×5回/日=25台/日)
※往復は、台数×2(積み荷+空積)(例 25台/日→往復50台/日)